

品川区では、児童・生徒が運動の楽しさを味わい、様々な動きを身に付けながら、体力を向上させることをねらいとし、「SHINAGAWAアクティブライフプロジェクト」を行っています。東京都の調査において、児童・生徒の体力合計点が23区内で上位となるなど、少しずつ成果が表れています。

スポーツトライアル

友達との「競争」や「達成」を視点に、休み時間や放課後、体育の授業など、いつでも、どこでも、手軽に行える運動を共通種目として設定し、全校でポスターの掲示をしています。学校ごとに、集中して取り組む運動内容や期間を設定したり、児童会・生徒会が主体となって企画したりして、工夫して取り組んでいます。



テクニカルアドバイザー

体育・保健体育科の授業の中で、一人一人が運動への意欲や技能を高めることができるよう、学級数や学年に応じて、全校にテクニカルアドバイザーを派遣しています。適切な運動量や場の確保、個に応じた指導とともに、専門性の高い技術指導によって、授業の質が高まることを目指しています。



ワンミニッツエクササイズ

学校だけでなく、家庭でも運動することをねらいとして、1分間程度で行うことができる簡単な運動事例集「ワンミニッツエクササイズ」リーフレットを配布し、運動習慣の確立を目指しています。学校によっては、校長先生が年間を通して継続して取り組んだ子を表彰したり、運動内容を組み合わせて児童・生徒同士で紹介し合ったりするなど、工夫して取り組んでいます。



品川区の全ての学校には、書画カメラ、電子黒板機能付き超短焦点プロジェクタ、教師用 PC といった ICT 環境が整っています。

教室環境の ICT 化に伴い、授業スタイルも新しいものへと変わっていきます。ICT の活用を通して、児童・生徒の学習に対する興味を高め、理解を深めることで、学力向上へとつなげていきます。

●各教室への導入機器

●授業における活用

タブレット PC 用「品川区トータル学習システム」の活用

ICT を活用した教育活動推進校（10 校）では、一人一台タブレット端末を配付しています。端末は家庭に持ち帰れるため、授業だけではなく、家庭学習でも活用されています（学校外ではオフライン）。

授業や宿題などで行った学習の履歴は学習管理システムに送信されるため、教員は児童・生徒の学習状況を把握し、個に応じた指導に生かすことができます。

